

# えんがわ

第76号

2013年7月発行

発行元  
衣笠病院グループ  
横須賀市小矢部  
2-23-1  
Tel 046-852-1182

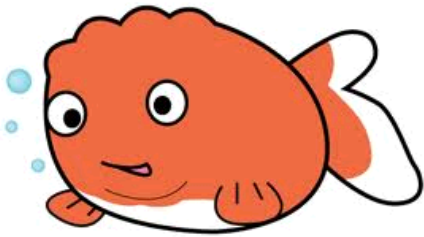
## 新しい家族

我が家にかわいらしい家族がふえた。元氣一杯のランチユウの赤ちゃんが二匹、小学六年生の娘が連れてきたのだ。お友達のおじいちゃまが趣味で飼っていて、いつの間にか増えてしまったようである。私はあまり興味が無かったが、慌てて水槽など、ひと通りの用品を買いに走り、我が家でお部屋がセットされた。娘の為だと思い、渋々お世話を始めたが、何とまあ愛くるしいこと。まだ子供なのでちよつと不格好だが、一人前のランチユウをしている。お尻を振りながら、一生懸命泳ぎ、頭が重いのか、いつも何となく下を向

きながらパクパクしている。元々眼があまり良くない種類のように、また、えさを食べるのもあまり上手ではないのも手伝って、つい「頑張ってたべるんだぞ」とつぶやいてしまう。ハイハイをして、ヨチヨチ歩きをして「よく出来たね」と言っていた頃を思い出した。

衣笠病院 事務次長

柳澤 哲哉



## えんがわ在宅 ひとくちメモ

### お薬の飲み方

今回はお薬の正しい飲み方について簡単にお話いたします。

□コップ一杯の水(白湯)と一緒に薬を飲む理由は「お薬を水で溶かして吸収を促す」ためです。水以外の飲み物で飲む人もいますが、柑橘系のジュースや牛乳などで飲むと成分が変化したり、薬の効果が弱くなるものもあります。お茶やウーロン茶などでも、一部の薬の成分がお茶のタンニンと反応してしまい、吸収が低下することがあります。

□お薬を飲むタイミング  
お薬の袋や箱には、お薬を飲むタイミングが書かれています。

います。実際、食事をしてからのどのくらいで飲めばいいのでしょうか。  
食前・・・食事の30分前ぐらい。

食直前・・・食事を摂る10分前ぐらい。  
食後・・・食事が終わった後、だいたい30分以内。  
食間・・・食事の前、または食事の2時間後ぐらい。  
頓服(とんぷく)・・・症状に応じてそのつど飲む。  
お薬の効き方を十分に得るために、正しい飲み方の基本を理解しておきましょう。

衣笠病院 薬剤科長

吉田 博史



家で飼っていたハコフグ。病気がちでしたが、薬のお陰で五年生きました。